

## 白砂山山行報告

行程：

10/25(金)

針テラス発 20:25

10/26(土)

3:20 道の駅六合 6:00→野反湖展望台駐車場 6:58→7:41 地蔵峠→8:52 水場

→9:29 堂岩山→9:58 獵師の頭→10:50 白砂山 11:19→12:31 堂岩山 12:35→12:57 水場

→14:05 地蔵峠→14:40 野反湖展望台駐車場→草津温泉 (泊)

参加者：M川、H、K、M島 (記)

天候：曇時々晴れ

標高：白砂山 (2139m)

標高差：620m(駐車場～白砂山)

歩行距離：12.8km

行動時間：7 時間

前夜移動で道の駅六合にて 2 時間ほど仮眠後、登山口がある野反湖展望台前の駐車場に移動。すでに数台車が有り。登山口には案内所が開設されており、お一人で登山届けの受付と案内を対応されていた。てっきり駐車場代を徴収されるのかと思っていた。立派なトイレも有り休憩スペースも併設されていた。

午前 6 時 58 分いざ出発。最初は軽い登りでその後 50m ほど下り唯一の渡渉点を渡る。ここはダケカンバの林で下地は笹で覆われている。ダケカンバの枯れた葉で登山路は埋め尽くされている。所々は、前日雨が降ったせいかぬかるんでおり、踏み場所を注意しないとぬかるみにはまってしまう。案の定、左の靴がはまってしまい泥んこになるも幸い中まで入らずに事なきを得た。

地蔵峠辺りで右手から野反湖を前景として草津・浅間方面の山が見える。登山口より標高差 300m ほど登った地蔵山あたりよりふくらはぎの疲れからか足が進まず先頭より遅れ出す。これから先登り下りを 3 回ほど繰り返し、まだ累積標高 500m 程登らねばならない。先が思いやられる。先頭に行く M川さんが、4 枚葉、6 枚葉のゴゼンタチバナを登山路沿いで見つけられそのたびに立ち止まる。おかげでこちらはその間に追いつくといった状況である。

堂岩山まで来ると白砂山の山頂とそこに至る登山ルートが見えてきた。まだ累積標高 230m 程有り。そこから少し進むと更に展望が開けてきた。「あ！富士山が見えた！」Hさんの指し示す方向を見てみるがそれらしい山容は目にとまらない。更にじっくり見ると確かに秩父山地の山並みの上にちょこんとうっすらとあの富士山頂の独特の形がみえた！

南西の方角より浅間山、南東に榛名山、赤城山そして西方に日光方面の山塊 (たぶん日光

白根山、男体山、皇海山、庚申山などの山) が見えているのであろう。塊になっているので特定はできないがー。

笹のなかを下って登りまた下るといよいよ最後の坂、標高差 180m のガレ場を登る。休み休み最後の頑張りだ。

2139m の山頂に到着。しんどかっただけに山頂からの景色が格別だ。ここでお湯を沸かしてゆっくりお昼ご飯のカップうどんとお握りを頂く。食事に時間を取ったために景色はそこそこに下山する。ガレ場の下りでうっすら見える富士山にお別れだ。雲海の上に見える山波みは何度見てもテンションがあがる。名残り惜しみながら休憩場所の堂岩山に向かう。

下山は、いつもながらあつという間だ。登りのしんどさが嘘のよう。

14:40 登山口に到着。3 時前だったので案内所の方はまだおられた。話しの中で冬もいいですよとのことで、いつか雪の季節に来たいものだ。

最後にいつもながら、知らない素敵な山にお誘い頂き M 川さんに感謝です。



6 時 59 分 さあ出発！



7時12分 本日唯一の渡渉点



7時47分 地藏峠を少し過ぎた所で右手を見るとダケカンバの向こうに野反湖が見える。



8時23分 地藏山を過ぎた辺りで、6枚葉のゴゼンタチバナ



8時52分 堂岩山の手前400mより右手を見て、野反湖の左上に本白根山



9時36分 堂岩山より南を望む。秩父山地の上にわずかに富士山が！



9時41分 堂岩山からの展望、左奥に目指す白砂山、  
遠方に西（写真右）から東（写真左）へ浅間山、榛名山、赤城山、日光方面の山塊



11時19分 白砂山山頂より西を見る

手前に登ってきた堂岩山、その右に八十三山、大倉山

その後ろに、明日登る岩菅山が、

さらに遠方に屏風のように立ちはだかっている北アルプスの峰々が見える